



## 通常カッター活動

- 離岸後はブイを反時計回りに進める。
- 漕艇のポイント
  1. 用意の時に全員が同じ姿勢になってから漕ぐ
  2. 号令「イチ！」をかける。  
(基準になる5番に櫂の高さや向き等を揃えさせる。)
  3. 漕ぎ手の動きが揃うまでは、間隔を空けて号令をかける。  
(船をまっすぐ進める→動きを揃える→揃えるために必要なことは?)
  4. 舵は進みたい方向と反対に舵棒を動かす。  
(早め早めのコントロール)
  5. カッターは櫂が出て横幅が広がっているため、船や岸に近づかないように注意する。
  6. 櫂の動きと舵の取り方を揃えることができれば、次のチャレンジを救助艇から受ける。

## アドベンチャーカッター活動

- 離岸したら、少し艇を進めてから停めて、漕ぎ手と回る方向や解決方法について話合う。
- 救助艇にトランシーバーでアドベンチャーを開始することを伝える。(漕艇ポイント参照)
- ①～⑧全てのことばを集めたら、漕ぎ手とともに話合い、言葉を並び替えて答えを出す。救助艇にトランシーバーで答えが分かったことを伝える。

## もしものときは

1. 救助艇にトランシーバーで連絡する。
2. 「櫂立て」「櫂流せ」「急旋回」で危険回避
3. 櫂で岸等を突いて離岸